

あなたが写っていませんか?広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。



目指せ1等賞!
ゴールに向かって全力疾走



気合いを込めて
応援合戦

●ヨードン!
一丸となって白熱した運動会

9月17日、開校130周年を迎えた奥富小学校で運動会が行われました。当日は、真夏を思わせる強い日差しのもと、真っ黒に日焼けした子ども達が優勝目指して熱い戦いを繰り広げまし

た。100m走やリレーなどのおなじみの種目のほかに、金八ソーランやマツケンサンバなどの踊り、応援合戦など児童たちの一生懸命な姿に応援席からは大きな歓声が沸きあがりました。また、当日は市内17の小・中学校で運動会が行われました。

●脳と体を刺激して若さを保つ

9月12日、富士見公民館で55歳以上の方を対象に元気塾が行われ、22名が参加しました。簡単な体操やゲーム、音楽に合わせた踊りなどを行い、日ごろの凝った筋肉や関節をほぐしました。



●今、この思いをキャンバスに



9月25日と10月2日の日曜日に、中央児童館で油絵教室が行われました。この教室は、木炭を使うデッサンから始める本格的な油絵で、参加した

10名の児童たちは、果物や熱帯魚など、思い思いの絵をキャンバスに描きました。その作品は、将来の記念にと、日付を記入して大切に持ち帰りました。

●秋の交通安全運動出陣式に
茶娘が街頭キャンペーン

秋の全国交通安全運動 21日~30日に先立って、9月20日、国道16号沿いの狭山署黒須検問所で狭山市・入



間市の交通安全協会など21団体約2千名が参加し、出陣式と街頭キャンペーンが行われました。街頭キャンペーンでは、交通事故防止の願いを込めて「む茶な運転はしません」と書かれた狭山茶や事故防止になぞらえた手作りの「ミニ帽子」をドライバーに配りました。

●「弦の路」を辿る最後のコンサート

9月24日、博物館でレクチャーコンサートが行われました。平成14年度の秋期企画展「弦の路」展から始



まったこのコンサートも3年間で10回を数え、今回はその締めくくりとなる最終回。この日来場した約100名の観客は、大陸から伝えられた楽琵琶を中心とする雅楽の歴史ある音色に聴き入っていました。

イソシギ(シギ科)



体長20cmの留鳥。日本各地で繁殖し海でも川でも見ることができます。イソシギは、頭上から体の上面が灰黒褐色で、飛んでいる際の翼にはっきりとした白帯がでます。鳴き声は「チ、リーリーリーツッチー」で、よく尾を上下に振って歩きます。また、水辺で昆虫類を捕って食べます。

最近、砂や小石が散在するような河川敷の減少で、生息数は減ってきています。

最近、砂や小石が散在するような河川敷の減少で、生息数は減ってきています。

狭山経済高校



●4つの柱で情報化・国際化社会に
 ふさわしく育つように

校訓に具体的な4つのコンセプトを持っています。それは「職業資格取得の推進」「英語教育の重視」「情報教育の徹底」「大学進学への推奨」です。資格取得では、授業・補講・部活動と一貫した流れで資格取得を目指しています。その結果、大学生や社会人が受験するレベルの資格取得にも挑戦し、合格者もいます。また、校章のほかに卒業生が作成してくれたスクールマスコット(カメレオン)があり、生徒からとても愛されています。

●実践で使える英会話を目指して



生きた英会話を身に着けるために、毎年10月に全校生徒が参加する、英語の弁論大会を行っています。各クラスから1名を選抜し校内大会で学校代表を決め、県の大会に出場しています。

●全国初の縄跳び全国大会
 全日本ロープスキッピング選手権大会



会場を沸かせたフリースタイル

9月18日、市民総合体育館で第1回全日本ロープスキッピング選手権大会が行われました。会場では、さまざまな飛び方を組み合わせた「フリースタイル」、時間内に飛ぶ回数を競う「30秒スピード」「3分スピード」と「三重跳び」の回数を競う4種目が行われ、その華麗な演技や縄のスピードに歓声が上がりました。

●青少年への理解を深めるため
 青少年健全育成大会・少年の主張

9月3日、人間川小学校で青少年健全育成大会が行われました。市内の小・中学校を代表する生徒が、自由に自分の考えを述べました。



●視線の先には36cmの的！弓道体験教室

9月14・15日(水・木)、市民総合体育館で弓道体験教室が行われ、25歳～72歳まで20名が参加しました。道具の種類や使い方はもちろん、弓道の心構えも学び、実際に矢を射る体験をしました。

